


1. 総論

【総括判断】「管内経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が引き続きみられるものの、持ち直しつつある」








項目	前回（3年10月判断）	今回（4年1月判断）	前回比較
総括判断	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている	新型コロナウイルス感染症の影響が引き続きみられるものの、持ち直しつつある	

（注）4年1月判断は、前回3年10月判断以降、4年1月に入ってからの足下の状況までを含めた期間で判断している。

（判断の要点）

個人消費は、新型コロナウイルス感染症の影響が引き続きみられるものの、持ち直しつつある。生産活動は、持ち直している。雇用情勢は、新型コロナウイルス感染症の影響が引き続きみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。

【各項目の判断】

項目	前回（3年10月判断）	今回（4年1月判断）	前回比較
個人消費	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、持ち直しの動きに一服感がみられる	新型コロナウイルス感染症の影響が引き続きみられるものの、持ち直しつつある	
生産活動	持ち直しのテンポが緩やかになっている	持ち直している	
雇用情勢	下げ止まりつつあるものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、弱い動きとなっている	新型コロナウイルス感染症の影響が引き続きみられるものの、緩やかに持ち直しつつある	
設備投資	3年度は増加見込み	3年度は増加見込み	
企業収益	3年度は増益見込み	3年度は増益見込み	
住宅建設	前年を上回っている	前年を上回っている	
輸出	前年を上回っている	前年を上回っている	

【先行き】

先行きについては、感染対策に万全を期し、経済社会活動を継続していく中で、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、景気が持ち直していくことが期待される。ただし、感染症による影響や供給面での制約、原材料価格の動向による下振れリスクに十分注意する必要がある。

2. 各論

■ 個人消費 「新型コロナウイルス感染症の影響が引き続きみられるものの、持ち直しつつある」

百貨店販売は、緊急事態宣言等の解除により客足が増加し、気温の低下から衣料品も復調傾向。スーパー販売は、前年度の巣ごもり需要の反動減により前年を下回っている。コンビニエンスストア販売は、前年並みで推移。乗用車販売は、半導体不足等の影響による供給の遅れから、厳しい状況が継続している。専門量販店（ドラッグストア、家電大型専門店、ホームセンター）は、前年の巣ごもり需要等の反動減がみられるものの、引き続き堅調に推移している。旅行取扱高は、緊急事態宣言の解除等により国内旅行が復調傾向だが、海外旅行は厳しい状況が継続している。

（主なヒアリング結果）

- 感染症の一時的な収束と気温の低下が重なり、ようやく入店客数が回復基調になったほか、衣料品も復調傾向。特に九州近隣他県からの来店や、人流の回復とともに普段百貨店を利用しない顧客の来店増が土日の売上をけん引。冬物商戦、初商も好調であった。（百貨店、大企業）
- 巣ごもり需要の反動減で前年比マイナス。また、原材料価格の高騰により仕入れ価格が上がっている。販売価格を上げることは容易ではないため、同一価格のまま分量を調整するなど、実質値上げという形で対応せざるを得ない。（スーパー、大企業）
- 納車まで半年待ちが当たり前となり、登録、売上への計上が遅れている。1年くらいはこの状況が続くのではないかと。もっとも、購入自体をとりやめる顧客は少ない。（自動車販売、中小企業）
- コロナ関連の需要が旺盛だった前年度の売上は下回っているが、コロナ前の水準は保っている。ただし、足下では仕入れ価格の上昇を販売価格へ転嫁したことによる客単価の上昇が売上増に繋がっている側面もあるので留意が必要。（ホームセンター、大企業）
- 緊急事態宣言の解除に加え、自治体の地域観光事業支援策（「県民割」）の効果もあり、国内旅行は堅調。一方で、海外旅行は厳しい状況が継続。当分の間は期待できない。（旅行代理店、中堅企業）
- 修学旅行を中心に客足が回復した。九州内だけでなく、北海道や関東、関西等各方面から来ており、ホテルの宿泊利用も見受けられる。（娯楽、大企業）
- 当社経営のラーメン店については、足下でコロナ前の水準を上回っている店舗もあり好調だが、居酒屋店は不調で、コロナ前の半分にも戻っていない。また、小麦、燃料を中心に仕入れ価格の高騰は継続しており、さらなる値上げを検討している。（飲食、大企業）

■ 生産活動 「持ち直している」

輸送機械の自動車は、一部にサプライチェーンの影響がみられるものの、緩やかに持ち直している。鉄鋼は、海外向けを中心に緩やかに持ち直している。電子部品・デバイスは、車載向け及び産業機械向けを中心に回復している。造船は、一定の受注残高及び操業を維持している。このように、生産活動は持ち直している。

- 部品供給停滞の影響により操業を停止した日もあるが、生産水準は例年並みまで戻りつつある。（輸送機械、大企業）
- 国内デベロッパー向け建材の動きは弱いが、造船用等の海外向け建材需要は好調であり、生産量も大幅に増加している。（鉄鋼、大企業）
- 家電向けやデータセンター向けを中心に半導体需要は強く継続しており、年末年始も工場を稼働するなど増産体制を維持している。（情報通信機械器具、中堅企業）

■ 雇用情勢 「新型コロナウイルス感染症の影響が引き続きみられるものの、緩やかに持ち直しつつある」

有効求人倍率は横ばい圏内であるものの、需要回復に伴って宿泊・飲食サービス業等の求人数が増加するなど、雇用情勢は緩やかに持ち直しつつある。

- 車体向けや通信向けの旺盛な半導体需要から、工場がフル稼働しており、人手不足となっている。好調な受注を背景として、引き続き中途採用等を行い、人員確保に努める。（非鉄金属、大企業）
- 引き続き婚礼や宴会は規模縮小や開催自粛により低調であるものの、宿泊客数が増加しており、部門によっては人手不足感が強まっている。（宿泊、中堅企業）
- 求人全体は改善の動きがみられている。宿泊施設の稼働率上昇や、飲食店の営業再開等により非製造業でも求人が増加している。他方、小売などでは弱い動きが継続している。（公的機関）

■ **設備投資** 「3年度は増加見込み」 (全産業) 「法人企業景気予測調査」3年10-12月期

- 製造業では、「電気機械器具」等で減少見込みとなっているものの、「窯業・土石製品」、「非鉄金属」等で増加見込みとなっていることから、全体では増加見込みとなっている。
- 非製造業では、「運輸、郵便」等で減少見込みとなっているものの、「小売」、「不動産」等で増加見込みとなっていることから、全体では増加見込みとなっている。

- 今年度は、維持更新及び能力増強に加え、物流システムの全面改修を行うため、増加見込みとなっている。(窯業・土石製品、大企業)
- 今年度は、数店舗の大型改装等を予定しており、増加見込みとなっている。(小売、中小企業)

■ **企業収益** 「3年度は増益見込み」 (全産業) 「法人企業景気予測調査」3年10-12月期

- 製造業では、「その他の輸送用機械器具」等で減益見込みとなっているものの、「電気機械器具」、「非鉄金属」等で増益見込みとなっていることから、全体では増益見込みとなっている。
- 非製造業では、「学術研究、専門・技術サービス」等で減益見込みとなっているものの、「運輸、郵便」、「卸売」等で増益見込みとなっていることから、全体では増益見込みとなっている。

■ **住宅建設** 「前年を上回っている」

- 新設住宅着工戸数で見ると、給与住宅が減少しているものの、持家、貸家、分譲住宅が増加していることから前年を上回っている。




■ **輸出** 「前年を上回っている」

- 輸出 (円ベース) は、前年を上回っている。なお、輸入 (円ベース) は、前年を上回っている。

(その他項目)

- 企業の景況感を法人企業景気予測調査 (3年10-12月期) の景況判断BSIで見ると、3年10-12月期は、「上昇」超に転じている。先行きについては、4年1-3月期は、引き続き「上昇」超の見通しとなっている。

3. 各県の総括判断

	前回 (3年10月判断)	今回 (4年1月判断)	前回比較	総括判断の要点
福岡県	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている	新型コロナウイルス感染症の影響が引き続きみられるものの、持ち直しつつある		個人消費は、新型コロナウイルス感染症の影響が引き続きみられるものの、持ち直しつつある。生産活動は、持ち直している。雇用情勢は、新型コロナウイルス感染症の影響が引き続きみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。
佐賀県	新型コロナウイルス感染症等の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響が引き続きみられるものの、持ち直しつつある		個人消費は、人流の増加などによりコンビニエンスストア販売額等が前年を上回っているほか、百貨店・スーパー販売額等も減少幅が縮小するなど、新型コロナウイルス感染症の影響が引き続きみられるものの、持ち直しつつある。生産活動は、電気機械等において受注が伸びているなど、持ち直しつつある。雇用情勢は、新規求人数等が足下でコロナ前の水準に戻るなど、持ち直している。
長崎県	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響が引き続きみられるものの、持ち直しつつある		個人消費は、新型コロナウイルス感染症の影響が引き続きみられるものの、持ち直しつつある。生産活動は、持ち直しつつある。雇用情勢は、緩やかに持ち直しつつある。